

藤枝市の概要

まちの特長

都市と田舎が近接

都市開発が進む駅周辺
豊かな自然が残る中山間地域



特色ある産業・文化

フルーティな味わい4つの酒蔵
温冷セットで食す朝ラーメン

藤枝市の基本政策

選ばれるまち「ふじえだ」づくり

暮らしの「基本」となる4つの政策 “4K政策”

Kenko

健康予防

Kyoiku

教 育

環 境

Kankyo

危機管理

(交通安全)

Kikikanri

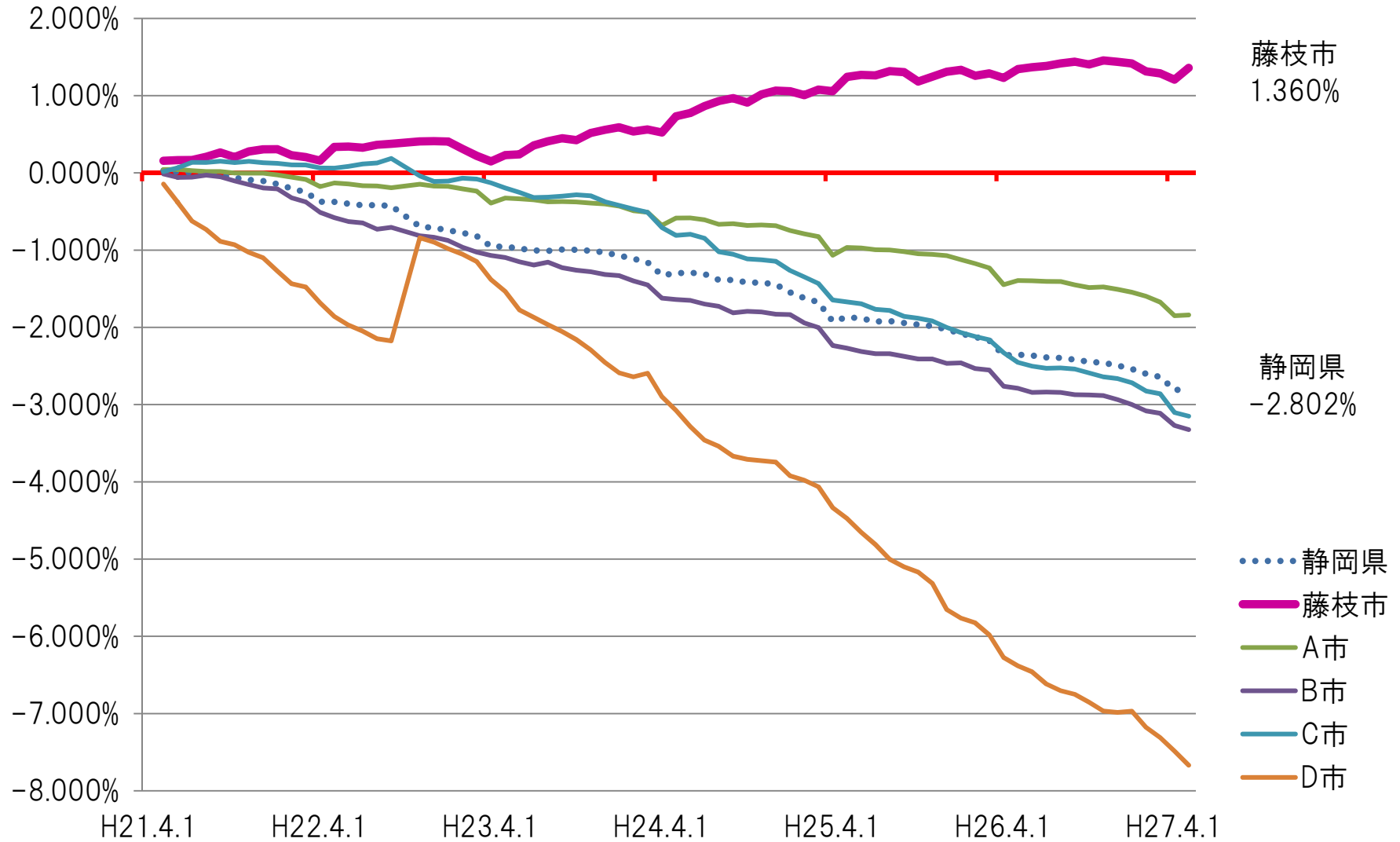


日本一に向けて取組みを実施

人口の推移

総人口増減率(近隣地区+県)

平成21年4月1日を100とした時の総人口増減率

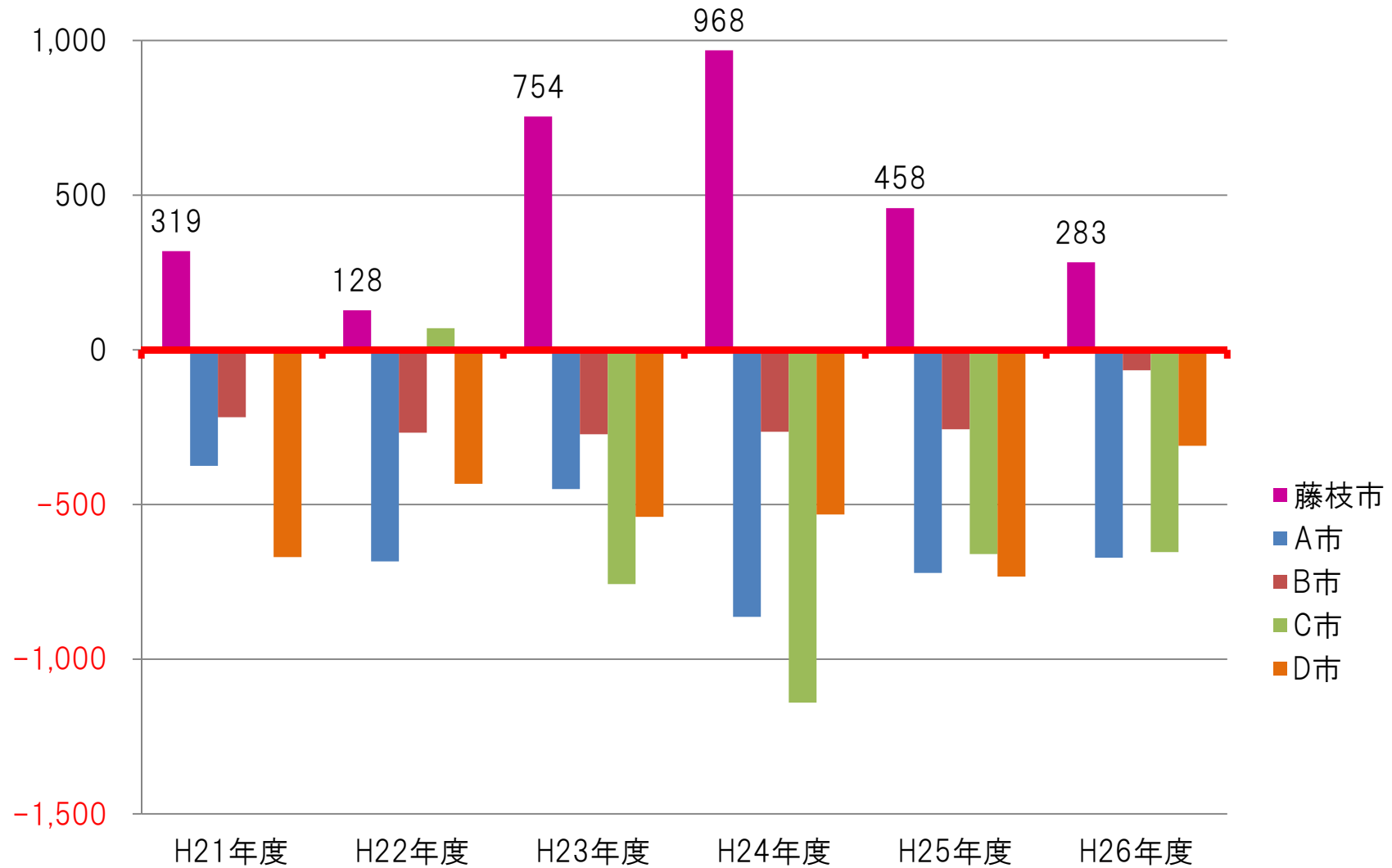


出典:静岡県市区町別推計人口動態表

人口の推移

社会増減(近隣地区)

平成21年度から平成26年度の社会増、社会減の実数



出典:静岡県市区町別推計人口動態表

保育定員の状況

21年度

27年度

認可保育所 1,140  210人 1,350

認定こども園
(2・3号) 0  185人 185

家庭的保育
(地域型保育) 42  128人 170

増加の主な要因

- ・認可保育所の新設 2施設
- ・幼稚園の認定こども園化 2施設
- ・地域型保育の新規開始 5施設
- ・認可外保育所の認可化 (県及び市の認可) 8施設



福祉施設中期整備計画を策定
計画的な整備を実施

6年間で、認可保育定員 **523** 人増加

子ども・子育て支援新制度の推進について

保育所

公立 3園
私立10園

幼稚園

私立20園

認定こども園

私立2園

連携協定締結

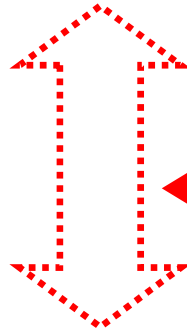


地域型保育事業所

私立17園
(家庭的保育・認可外からの移行等)

連携協定を100%の施設が締結

情報提供・コーディネート



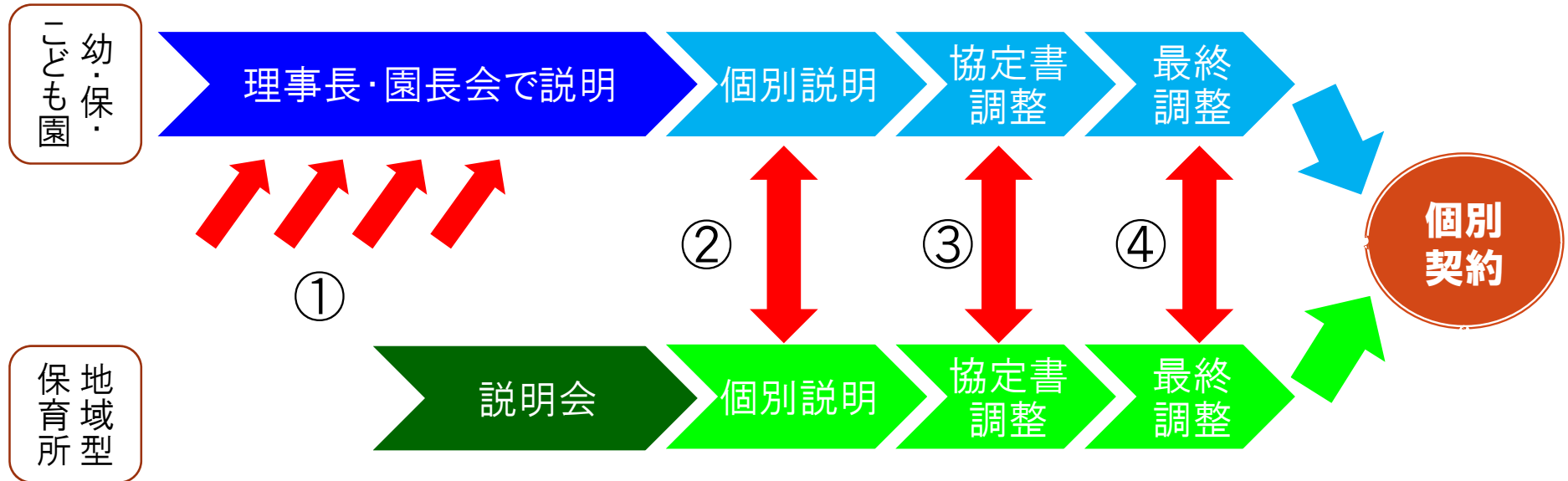
理事長・園長会等
に対し
積極的に働きかけ

藤枝市

児童課



連携フローと行政の関わり



① **トップの理解**を得る

② **連携相手を分析・設定**

③ **連携内容を仲介**

④ **最終合意をコーディネート**

本市の特徴から考える成功要因

- 古くから“私立”幼稚園が幼児教育を下支え
- 幼稚園の所管課が市長部局
- 良質な認可外保育所
- 県下No.1の家庭的保育の実績



自治体主導を選択

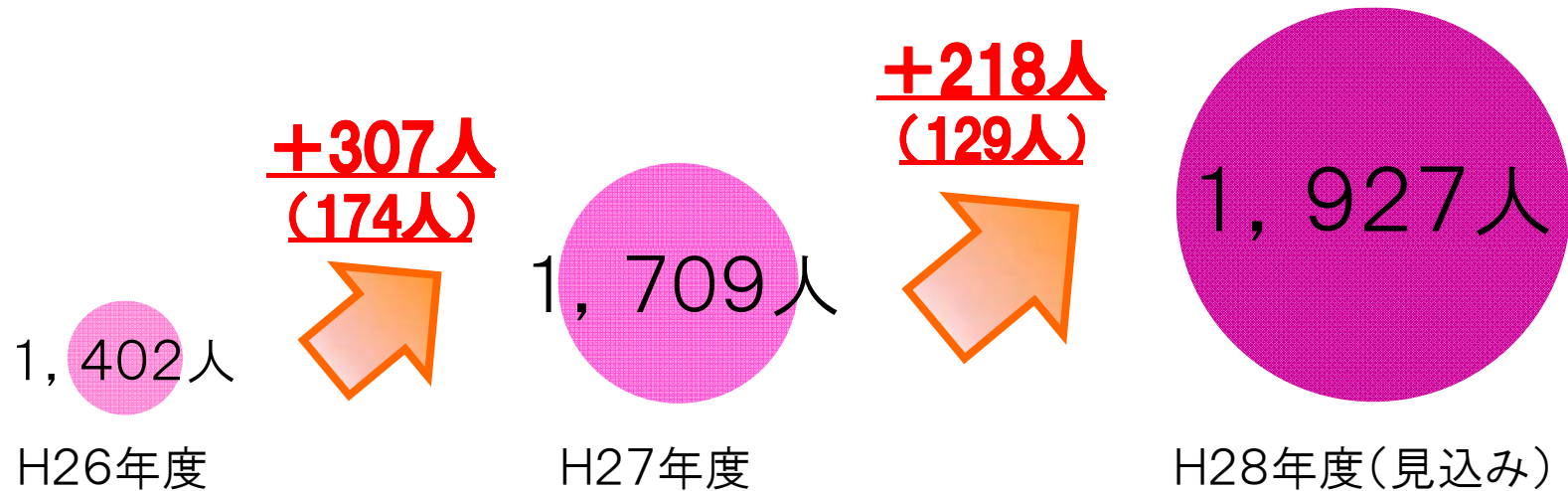
■ 強みを活かした積極的アプローチ

- ・民間施設の長年の実績と、行政との信頼関係を最大限活用
- ・各地区、各施設の特長を把握したうえで、行政が主導的にマッチング
- ・一元的な行政体制で主体的に取り組む

地域型保育事業の成果

(1) “認可” 枠の増加

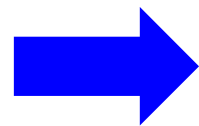
- ・ニーズに合わせたピンポイントの整備
- ・機動的な対応



(カッコは地域型保育による増加)

(2) 保育の質の向上

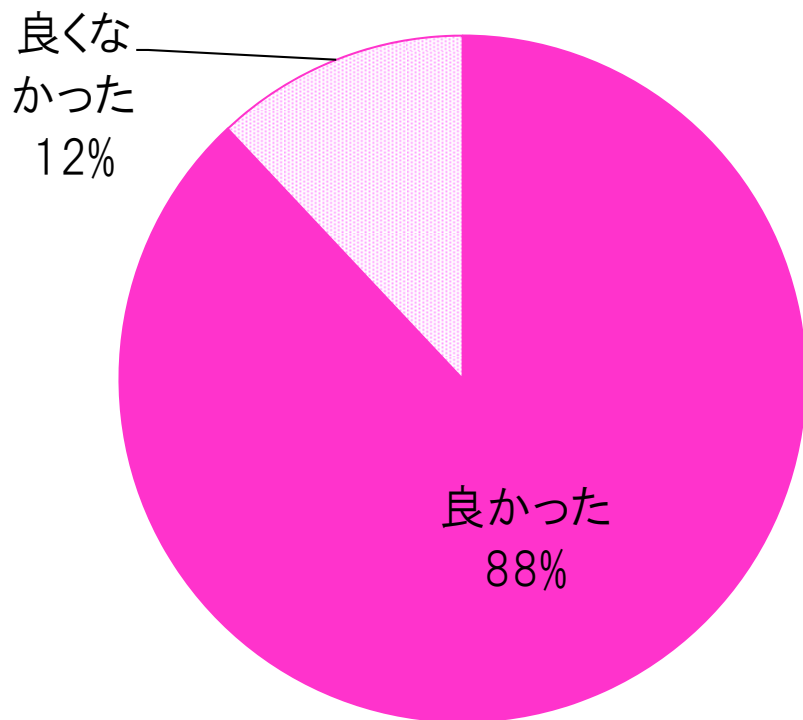
- ・人員体制の充実
- ・相互交流・情報交換



人材育成への取り組み
孤立化の解消

地域型保育事業者の声

認可を受けて良かったか？

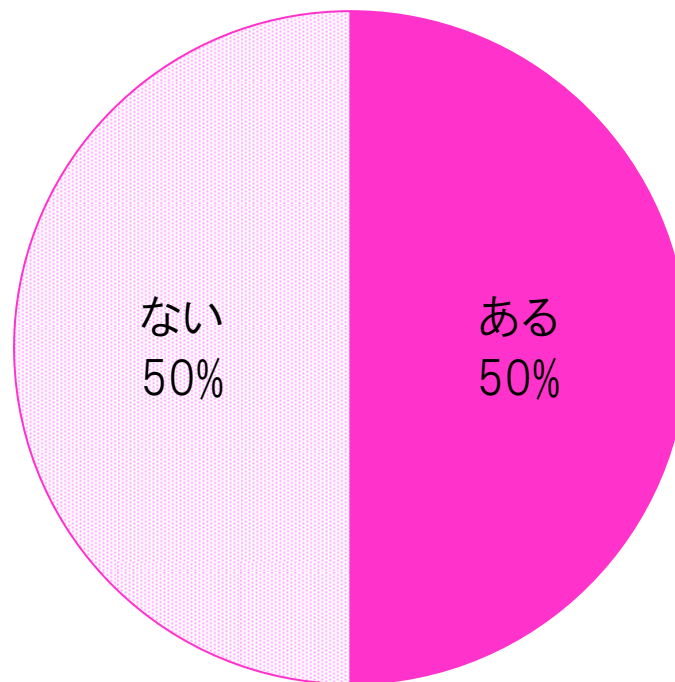


新制度説明時は不安の声が多かった。



今は、満足度が高い。

何か交流があるか？



スタート直後なので低い値



今後の更なる交流を期待

幼稚園経営者の声

連携協定のメリット

子ども同士で様々な影響



育ち合いの機会に

自分より小さな子と交流



優しさ・思いやりの心

3歳未満児と接点



入園に繋がる

連携協定の課題

理念、保育方針が合わない



教育効果が上がらない？

3歳以上を想定した既存施設



未満児使用に危惧もある

その他 ・幼稚園自らが、地域型保育所を開設・運営したいと考えている

今後さらに力を入れる取り組み

1 認可定員の拡大

- ・平成31年までに、約500人分の保育定員確保
(うち約200人分を地域型保育で対応)

2 地域型保育の質的向上と推進体制の構築

- ・認可保育所との連携強化
- ・(仮称)地域型保育事業所連絡会の立ち上げ

3 幼稚園の認定こども園化

- ・2歳と3歳の保育定員の逆転現象の解消
- ・3歳以上の子どもを持つ保護者の選択肢の拡大

最後に…藤枝市の意気込み

◆「オール藤枝」での対応

幼児教育と保育に携わる者
すべてが仲間としての意識



◆子ども＝地域の笑顔のきっかけに

子どもが地域の真ん中。
地域型保育が
地域づくりのきっかけに



子どもの未来を創る、子どもが未来を創る

藤枝市はこれからも、子どもの未来を全力で応援します!